身近な 防火・防災 プロジェクト

住宅防火・防災キャンペーン

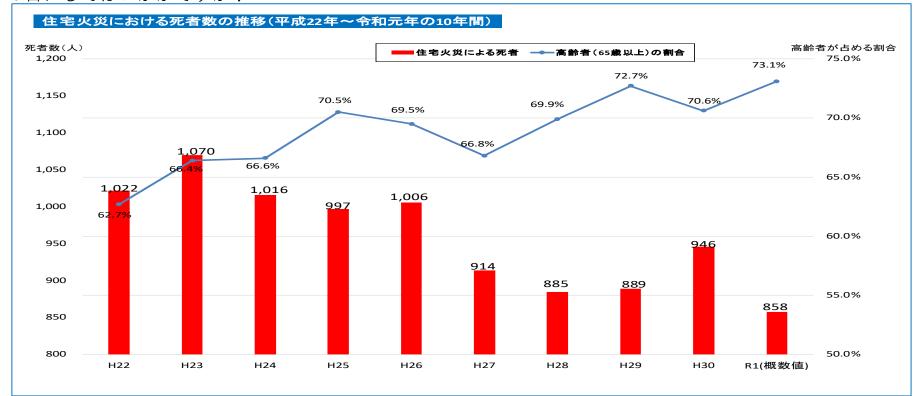


住宅火災における死者のうち、約7割が65歳以上の高齢者となっています。 高齢化の進展とともに、高齢者の住宅火災における死者の増加が懸念されています。

住宅防火・防災キャンペーンとは?

近年の住宅火災の死者に高齢者が多いこと、また今後も高齢化の進展が予想されることから、消防庁では、住宅火災から高齢者を守るため、敬老の日を中心に、改めて高齢者に火災予防を注意喚起するとともに「住宅火災警報器」や「住宅用消火器」または「防炎品」等のプレゼントや、設置されている住宅用火災警報器の点検や交換を高齢者に代わり実施することなどを推進する「住宅防火・防災キャンペーン」を平成24年度から展開しています。

大切なおじいちゃんやおばあちゃんが火災の被害に遭わないよう、敬老の日は身近な防火対策を考える敬老の日にしてはいかがですか?



高齢者を住宅火災から守るために

<u>住宅用火災警報器を点検しましょう。</u>

▶ 逃げ遅れを防ぐために

住宅火災で死者が発生する要因のうち多いのは、発見が遅れ、気づいた時は火煙が回り、既に逃げ道がなかったと思われる事例が多く報告されています。このようなことを防ぎ、火災の発生を早く知るために、現在、各自治体の火災予防条例で寝室や台所等に「住宅用火災警報器」を設置することが義務付けられています。この「住宅火災警報器」の電池は、約10年がその寿命とされており、また、故障する可能性も考えられると、年2回程度の定期的な点検が必要となります。是非この機会に高齢者の家に設置されている「住宅用火災警報器」を、高齢者の代わりに点検してあげましょう。

住宅用消火器を用意しましょう。

▶ 火災を小さいうちに消すために

火災が発生したときに「消火器」で初期消火を行うことは、被害を最小限に食い止めるためにも非常に重要です。ただ「消火器」というと「大きいから置く場所がない」「重くて火事の時にうまく使えるか不安」と思っている方も多いのではないでしょうか。消火器には、小さくて軽い「住宅用消火器」や、スプレー式で高齢者でも扱いやすい「エアゾール式簡易消火具」といったものも販売されています。特に高齢者がいるご家庭には、このような器具を備えておくことをお薦めします。

防炎品を使いましょう。

▶ 寝具、衣類、カーテンからの火災の拡大を防ぐために

死者が発生した住宅火災で、最も多い出火原因は、たばこによるものです。なかでも寝たばこにより発生した火災で多くの死者が発生しています。

また、調理中に、コンロの火が衣服に燃え移ることにより亡くなる高齢者もいます。このような火災による死者を減らすため、枕・布団などの寝具やパジャマやエプロンといった衣類に燃えにくく作られた「防炎品」を使用することをお薦めしています。また、カーテンやじゅうたんなども「防炎品」であれば、万が一火災が発生しても、急激に火炎が拡大するのを防ぐことができます。車やバイクのボディーカバーなども同様に「防炎品」を使用することが、放火による火災の拡大防止に大変有効です。













キャンペーンの趣旨に賛同し、ご協力頂いている団体、企業一覧

令和2年度



協力団体一覧

一般財団法人サービス付き高齢者向け住宅協会

一般財団法人日本防火•危機管理促進協会

一般社団法人全国消防機器協会

一般社団法人日本ガス協会

一般社団法人日本たばこ協会

一般社団法人民営鉄道協会

公益社団法人日本通信販売協会

公益財団法人日本防炎協会

一般財団法人日本繊維製品品質技術センター(QTEC)

一般社団法人高齢者住宅協会

一般社団法人日本介護支援専門員協会

一般社団法人日本損害保険協会

一般社団法人日本DIY・ホームセンター協会

一般社団法人日本百貨店協会

公益社団法人日本バス協会

日本チェーンストア協会



協力企業一覧

アマゾンジャパン合同会社

株式会社イト一ヨーカ堂

株式会社大塚家具

株式会社島忠

株式会社髙島屋(新宿店)

株式会社ニッセン

株式会社ビックカメラ

DCMホールディングス株式会社

イオンリテール株式会社

株式会社エディオン

株式会社コメリ

株式会社ジョイフル本田(瑞穂店)

株式会社ディノス・セシール

株式会社ニトリ

コーナン商事株式会社

東京地下鉄株式会社